



プレスリリース

一般社団法人 日本原子力学会

2011年3月11日に発生した東日本大震災において、多くの方々が犠牲となられ、また被災されましたことについて心からお悔やみとお見舞いを申し上げます。

日本原子力学会は、社会的関心の高い科学技術である原子力の広範囲にわたる学術・技術専門家集団として社会への情報提供を行うため、主要な活動等について、随時プレスリリースを行っています。

今回は、「2013年春の年会」開催のお知らせです。当学会では、東京電力福島第一原子力発電所事故について、その収束と今後の教訓に資するため、学術的、技術的見地から検討を行っていますが、本年会においては、各部会等における検討状況などを一般公開セッションにて行うことといたしましたのでご案内いたします。

日本原子力学会「2013年春の年会」開催
主な一般公開セッション（入場無料）のお知らせ
3月26日～28日 近畿大学 東大阪キャンパス

期日：2013年3月26日(火)～28日(木)

場所：近畿大学文東大阪キャンパス(東大阪市小若江3-4-1)

(<http://www.kindai.ac.jp/about-kindai/campus-guide/access.html>)

主催：一般社団法人日本原子力学会(<http://www.aesj.or.jp/>)

福島第一原子力発電所事故関連の一般公開セッションは、すべてL会場(20号館3階20-2)で行います。

3月26日(火)

11:00～12:00 特別講演「いま福島が原子力学会に期待すること」

- ・原発事故からの復興に向けての現状と課題 川俣町長 古川道郎
- ・福島県の除染対策について 福島県除染対策課長 遠藤浩三

13:00～14:30 「福島第一原発事故に伴う放射性物質の環境中の長期的な移行挙動について」

(バックエンド部会)

- ・環境中の広域汚染分布の状況
- ・放射性物質の環境中意向メカニズム
- ・将来の汚染分布状況に対するモデル化

14:30～16:00 「福島第一原発事故に伴う線量再構築のための放射性核種の大気拡散シミュレーション」

(保健物理・環境科学部会)

- ・大気拡散計算の役割と制約
- ・福島第一原発事故における拡散シミュレーション
- ・拡散シミュレーションを用いる福島第一原発事故における線量再構築

3月27日(水)

10:00～12:00 「東京電力福島第一原子力発電所事故に関する調査委員会 中間報告」(学会事故調)

- ・学会事故調の活動と中間報告の概要
- ・これまでに明らかになったこと
- ・今後深めるべき論点
- ・原子力学会の役割と責任

裏面へつづく

本件に関する取材等お問合せ先
日本原子力学会事務局

TEL : 03-3508-1261 / E-mail : meeting@aesj.or.jp



13:00～14:30 「原子力発電の安全性向上への取組み」(原子力発電部会)

- ・原子力安全推進協会の設立と原子力施設の安全性向上に係る取組みについて
- ・原子力発電所の安全性向上に係る事業者の取組み
- ・原子力発電所の安全性向上に係るメーカーの取組み

14:40～16:20 「福島原発事故の社会的側面の分析」(社会・環境部会)

16:20～17:50 「福島第一原子力発電所事故に関するセミナー最終報告」(原子力安全部会)

3月28日(木)

10:30～12:00 「福島事故に鑑みた原子力安全の総合的・一体的向上と規格基準」(標準委員会)

- ・SAM 実施基準の検討の現状と課題
- ・PSR 実施基準の検討の現状と課題
- ・炉心燃料分科会での実施、基準の検討の現状と課題

13:00～14:30 「ICRS12 放射線遮蔽国際会議報告ー福島第一原子力発電所事故にかかる計測・評価に関する話題を中心にー」(放射線工学部会)

- ・ガンマ線・ベータ線同時検出を利用した放射能測定法の開発
- ・環境修復に向けた除染作業支援ソフトウェア CDS の開発
- ・一般家屋の放射線低減の実測 その他

14:30～16:30 総合講演 「シビアアクシデント評価」研究専門委員会報告(熱流動部会共催)

「福島第一原子力発電所事故 事故進展評価と課題」

- ・シビアアクシデント解析による事象進展評価、
- ・事象進展評価に対する PIRT 作成
- ・ゾースターム評価に対する PIRT 検討

※ その他のセッションについては、当学会「2013年春の年会」HPをご覧ください。

http://www.aesj.or.jp/meeting/2013s/J13Spr_TOP.html

年會を取材される報道機関の皆様へ

本年會の取材をご希望の際は、以下の手順でお手続きをお願いいたします。

1. 年會総受付(21号館2階 西側ロビー)へお越しいただき、受付担当者へ名刺をお渡しください。
2. 「取材申込用紙」に氏名・社名、取材を希望されるすべてのセッション名(または会場名)をご記入ください。
3. 「報道関係者」の名札をお渡ししますので、名札を必ず付けて、取材希望セッション会場へお入りください。
4. 会場へ入られましたら、取材を開始する前に、当該セッションの座長またはセッション担当者・関係者へ必ず取材の許可を得てください。また、同会場で複数のセッションを取材する場合は、その都度当該セッションの座長またはセッション担当者・関係者へ必ず取材の許可を得てください。
個別の講演・発表として取材される際は、必ず各講師・登壇者および座長へ取材の許可を得てください。
会場内では、参加者のプライバシーへのご配慮をお願いいたします。
5. 取材が終了されましたら、総受付へ名札を返却してください。

ご協力をよろしくお願い申し上げます。

●記者会見のご案内

学会開催中、下記のとおり記者会見を行いますので、ご出席のほどお願い申し上げます。

内容	日時	場所
1. 学会事故調中間報告事前説明会	3月26日(火)16:30-17:30	21号館2階2C
2. 学会事故調記者会見 その1	3月27日(水)12:00-12:30	21号館2階2C
3. 学会事故調記者会見 その2	3月27日(水)17:50-18:40	20号館3階20-2(L会場)

本件に関する取材等お問合せ先
日本原子力学会事務局

TEL : 03-3508-1261 / E-mail : meeting@aesj.or.jp